

# 新潟を離れて

白倉政道\*

## はじめに

長野県長野市に転勤してからすでに約10カ月経ちました。新潟応用地質研究会の編集担当幹事を任期途中で異動した伊藤から引き継ぎながら、大したお役に立てないまま、その私も同じく任期半ばで新潟を離れることになったことに対して、大変申し訳なく思っています。過日、事務局から「新潟を離れて」というタイトルで原稿依頼がありました。新潟には平成元年に復帰して13年半ほどいたことになりましたが、新潟出身で自宅もありますので、単に仕事場が長野であるという感覚です。また、それ以前には長野に5年間いましたので、いわゆる出戻りといったところでしょうか。住み慣れたところといえはいえなくもありませんが、近況報告を兼ね、ペンにまかせてつたない文章をつづってみることにします。

## 長野にて

長野支店事務所は長野市中心部からは東にあり、1998年に行われた冬季オリンピック会場のエムウェーブに近い。このオリンピックにより競技施設、長野新幹線、上信越自動車道をはじめとする主要な道路などが整備されたといってよいと思います。ホテルなども多く建設され、長野駅前はやさしくきれいになりました。したがって、交通の便がよくなり、観光都市としての見栄えがよくなったことは確かです。しかし、そこに生活するものにとっては、あまり変化はないように見えます。市内の道路はほとんど変わっていないため相変わらずせまく、朝夕の交通渋滞は日常茶飯事で、車で通勤すれば1.5km程度の距離に20分以上かかってしまいます。また、スーパーで買う鮮魚類をはじめとする食料品は、新潟と比べれば概して高いと感じます。

ここに来て、オリンピックで集中投資を行った反動からか、現在、長野県の財政は危機的状態にあり、非常事態といってよいほどひっ迫しています。このため、公共投資の発注量が少なく、大小多くの県内の建設会社が倒産あるいは自主廃業に追い込まれているほか、建設関連の会社は縮小・撤退を始めています。このように、公共事業に頼っているものにとっては、長野県は最悪の状況にあると思います。いつまで続くのか不安です。

ところで、休日になると私は観光客に変身します。松本へ散策にでかけお城に登り、軽井沢へ行ってはアウトレットモールでショッピング（これは付き合いです）、八ヶ岳山麓でおいしい空気を吸ってペンションに泊まり、日帰り温泉もたくさんあっていいですね。遊ぶには長野は最高のところですよ。

## こかい帳 御開帳

長野市には、みなさんもよくご存じでしょうが、善光寺というお寺があります。日本全

---

\*株式会社日さく

国には善光寺を正式な名称とする寺院が119カ寺あるといわれています。そのなかでも甲斐善光寺（山梨県甲府市）、祖父江善光寺東海別院（愛知県祖父江町）、元善光寺（長野県飯田市）、信州善光寺（長野県長野市、以下、善光寺と記す）の四つのお寺は、御開帳が行われることで有名です。御開帳とは七年に一度の盛儀であり、今年がその年に当たります。今回の御開帳は4月6日から5月31日まででした。したがって、この原稿が読まれるときにはすでに終わっておりますので、私の勝手な解釈により、参拝できなかつたみなさまには御利益が授かりますよう写真を載せました。また、本来でしたら四つのお寺を掲載できればよいのですが、長野県内の二つのお寺でご了承ください。



元善光寺の御開帳 左に立っているのが前立本尊と網でつながる回向柱



善光寺の御開帳 中心に見えるのが回向柱

前回、長野にいた際も御開帳に当たり、善光寺だけお詣りした記憶があります。元来、不信心ものの私ですが、この原稿を書くにあたり、何を書けばよいか悩み、急きよ写真を撮りに走り、ここに載せた次第です。

#### おわりに

明るい方向に向かうきっかけが欲しくて、七年に一度の御開帳に運よくめぐり合えたのも何かの縁。その功德にあやかりたく、私も回向柱に触れていろいろ祈願してまいりました。ただし、あまり多くのものを望んだため、その効果のほどはどうでしょうか。神様頼み、仏様頼みというのは好きではありませんが、我々を取り巻く環境が少しでもよくなればと思います。

新潟応用地質研究会は産官学の多くの方々が参加しており、その方々と知り合えるよい機会でした。また、おもに研究発表を聞かせていただき、そのあとの意見交換会では情報交換、近況報告といった話題で盛り上がり、気がついたら午前様だったこともありました。楽しいひとときを過ごさせていただきました。たいへんありがとうございました。

最後になりましたが、今後の新潟応用地質研究会のますますの発展と会員みなさまのご健勝を祈念しております。